

日本思想演習Ⅰ

科目ナンバリング HIT-301
選択必修 2単位

渡邊 公太

1. 授業の概要(ねらい)

本演習は、まず近現代日本の思想史研究についての基本的な方法論を理解し、その後、各々が関心のある研究課題を設定し、それを解決する手法を実践的に学びます。

春期は、まず基礎的な学問的思考方法や、研究手法を学んだあと、共通したテーマに基づいた学術論文を輪読します。毎回報告者を決め、報告者はレジュメを作成して報告しますが、論文に対する自身のコメントが必須となります。そのあとは、受講者全員で意見を交わし、議論します。

2. 授業の到達目標

- ・基本的な学術研究の方法論の習得
- ・自らで研究課題を設定し、それを論理的に解決する能力の習得

3. 成績評価の方法および基準

- ・平常点: 毎回の出席は必須。やむをえない事情で欠席する場合は、可能な限り事前に連絡すること。また定められた報告を行うことは当然だが、それ以外でも積極的な発言を求める。

4. 教科書・参考文献

教科書

授業時に指示

参考文献

授業時に紹介

5. 準備学修の内容

自らの研究課題に対応する文献・資料の収集や読解が必須

6. その他履修上の注意事項

受講者の希望があれば受けつけますので、積極的に演習に参加して下さい。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 学術研究の方法1
- 【第3回】 学術研究の方法2
- 【第4回】 研究論文の輪読1
- 【第5回】 研究論文の輪読2
- 【第6回】 研究論文の輪読3
- 【第7回】 研究論文の輪読4
- 【第8回】 研究論文の輪読5
- 【第9回】 研究論文の輪読6
- 【第10回】 研究計画報告1
- 【第11回】 研究計画報告2
- 【第12回】 研究計画報告3
- 【第13回】 研究計画報告4
- 【第14回】 研究計画報告5
- 【第15回】 総まとめ